

子ども・子育て支援事業計画(地域子ども・子育て支援事業)の中間年の見直し

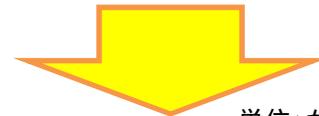
(1)利用者支援事業

本市の 事業名	保育専門相談事業	所管課	保育課
------------	----------	-----	-----

【当初計画】

単位:か所

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域 (合計)	3	3	3	3	3
確保 提供量	市全域 (合計)	3	3	3	3	3
	緑区	1	1	1	1	1
	中央区	1	1	1	1	1
	南区	1	1	1	1	1
	-	0	0	0	0	0



【見直し後】

単位:か所

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域 (合計)	3	3
確保 提供量	市全域 (合計)	3	3
	緑区	1	1
	中央区	1	1
	南区	1	1
	-	0	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

無

量の見込み及び確保提供量がともに計画どおり進行しているため。

(2) 地域子育て支援拠点事業

本市の事業名	地域子育て支援拠点事業	所管課	こども・若者支援課、保育課、こども家庭課
--------	-------------	-----	----------------------

【当初計画】

単位: 延べ人数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	市全域	77,467	101,931	126,395	150,859	175,323
確保提供量	市全域	60,000	89,175	118,350	147,525	176,700
	-	17,467	12,756	8,045	3,334	1,377
	実施箇所 A	16か所	20か所	26か所	32か所	38か所



【見直し後】

単位: 延べ人数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の見込み	市全域	101,100	131,100
確保提供量	市全域	101,100	131,100
	-	0	0
	実施箇所 A	22か所	27か所

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

有

実施箇所が当初の計画どおりに実施できていないことにより、確保提供量と実績値の乖離が生じているため。

【見直し後の数値の算出方法】

量の見込み	<p>一般型(4か所)及び保育所(10か所)での地域子育て支援拠点事業について、平成30・31年度は、過去2か年実績の平均値とする。(一般型:30,400人、保育所:22,700人)</p> <p>また、こどもセンターでの事業(連携型)は、平成29年度から3館で実施を開始していることから、7月までの実績数から年間の利用者数の見込みを算出している。(1か所あたり6,000人)</p>	確保提供量	<p>地域子育て支援拠点事業は、定員等の設定がなく、確保提供量を数値化するのが困難なため、量の見込み数を確保提供量とする。</p>
-------	--	-------	---

(3) 妊婦健康診査

本市の 事業名	妊婦健康診査	所管課	こども家庭課
------------	--------	-----	--------

【当初計画】

単位:延べ回数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	77,224	76,216	75,208	73,108	71,890
確保 提供量	市全域	77,224	76,216	75,208	73,108	71,890
	-	0	0	0	0	0



【見直し後】

単位:延べ回数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	83,552	82,160
確保 提供量	市全域	83,552	82,160
	-	0	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

有	平成28年1月、妊婦健康診査費助成制度改正を行い、従前14回分であった助成を16回分に拡充したため。
---	--

【見直し後の数値の算出方法】

量の 見 込 み	1人あたり16回の健康診査数に人口推計による0歳児の人数を乗じたもの。	確 保 提 供 量	量の見込みと同数とする。
-------------------	-------------------------------------	-----------------------	--------------

(4) 乳児家庭全戸訪問事業

本市の 事業名	こんにちは赤ちゃん事業	所管課	こども家庭課、各区子育て支援センター
------------	-------------	-----	--------------------

【当初計画】

単位:人

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	5,516	5,444	5,372	5,222	5,135
確保 提供量	市全域	5,516	5,444	5,372	5,222	5,135
	-	0	0	0	0	0
	訪問率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



【見直し後】

単位:人

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	5,222	5,135
確保 提供量	市全域	5,222	5,135
	-	0	0
	訪問率	100.0%	100.0%

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

無

対象児(量の見込み)は人口推計による0歳児の人数で算出しており、実際の訪問率は100%に近い数値で推移しているため見直しは行わない。

(5) 養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

養育支援訪問事業

本市の 事業名	養育支援家庭訪問事業	所管課	各区子育て支援センター
------------	------------	-----	-------------

【当初計画】

単位：延べ回数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	市全域	256	266	277	288	300
確保提供量	市全域	256	266	277	288	300
	-	0	0	0	0	0



【見直し後】

単位：延べ回数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の見込み	市全域	288	300
確保提供量	市全域	288	300
	-	0	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

無

【見直しの要否の理由】

実績値の分析を行ったところ、平成27・28年度は家事援助部門での早急でかつ頻度の高い支援が重なり、計画以上の実績値になっている。本事業の中心的な支援である育児指導部門の実績値は平成25～28年度間は平均250前後の支援回数であるため、見直しは行わない。

(6)子育て短期支援事業

本市の 事業名	ショートステイ事業	所管課	こども家庭課
------------	-----------	-----	--------

【当初計画】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	380	460	540	620	700
確保 提供量	市全域	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
	-	1,420	1,340	1,260	1,180	1,100



【見直し後】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	620	700
確保 提供量	市全域	1,800	1,800
	-	1,180	1,100

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

無

【見直しの要否の理由】

平成28年度より、実施施設が1か所拡充したが、入所の状況によって対応をしているため、確保提供量には含まない。また、現時点で、確保提供量は量の見込みに対して十分対応できるため、量の見込みに関しても、見直しは行わない。

(7)子育て援助活動支援事業

本市の 事業名	ファミリー・サポート・センター事業	所管課	こども家庭課
------------	-------------------	-----	--------

【当初計画】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	9,183	9,945	10,707	11,469	12,230
確保 提供量	市全域	9,183	9,945	10,707	11,469	12,230
	-	0	0	0	0	0



【見直し後】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	11,469	12,230
確保 提供量	市全域	11,469	12,230
	-	0	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

無

平成28年度実績は見込み及び平成27年度実績を下回ったが、平成29年度より対象月齢の拡充や会費の廃止を実施し、利用が更に充実することを想定しているため、見直しは行わない。

(8)一時預かり事業

【幼稚園在園児対象の預かり保育】

本市の 事業名	預かり保育	所管課	保育課
------------	-------	-----	-----

【当初計画】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域 (合計)	210,995	216,526	221,322	225,582	229,437
確保 提供量	市全域 (合計)	210,995	216,526	221,322	225,582	229,437
	緑区	43,989	44,941	45,733	46,412	47,007
	中央区	82,572	85,257	87,659	89,853	91,889
	南区	84,434	86,328	87,930	89,317	90,541
	-	0	0	0	0	0



【見直し後】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域 (合計)	225,582	229,437
確保 提供量	市全域 (合計)	225,582	229,437
	緑区	46,412	47,007
	中央区	89,853	91,889
	南区	89,317	90,541
	-	0	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

無

実績値は量の見込みに近い数値で推移していることから、見直しは行わない。

(8)一時預かり事業

【預かり保育以外】

本市の 事業名	一時保育事業 ファミリー・サポート・センター事業	所管課	保育課、こども家庭課
------------	-----------------------------	-----	------------

【当初計画】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	35,343	40,391	45,439	50,487	55,535
確保 提供量	市全域	35,343	40,391	45,439	50,487	55,535
	-	0	0	0	0	0



【見直し後】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	31,010	31,467
確保 提供量	市全域	31,010	31,467
	-	0	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・量の見込み及び確保提供量と実績に乖離があるため</li> <li>・計画上の数値は年々増加しているが、一時保育については、過去の利用実績から今後も概ね横ばいで推移すると推察されるため</li> </ul>
---	--

【見直し後の数値の算出方法】

量の 見 込 み	<p>一時保育事業については、平成30・31年度は過去2年間の実績の平均値(26,010人)とする。</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業については、下記のとおり算出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度は、過去2年間の実績の平均値(5,000人)</li> <li>・平成31年度は、事業全体の増の見込み(762人)にH28年度の未就学児の割合(約60%)を乗じたもの(457人)を過去2年間の実績の平均値(5,000人)に加えた。</li> </ul>	確保 提 供 量	<p>量の見込みに対して、確保可能な提供量を設定。</p>
-------------------	---	-------------------	-------------------------------

(9) 延長保育事業

本市の 事業名	延長保育事業	所管課	保育課
------------	--------	-----	-----

【当初計画】

単位: 延べ人数/月

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域 (合計)	11,244	11,763	12,220	12,635	13,015
確保 提供量	市全域 (合計)	11,244	11,763	12,220	12,635	13,015
	緑区	2,400	2,463	2,525	2,588	2,650
	中央区	5,392	5,778	6,104	6,386	6,635
	南区	3,452	3,522	3,591	3,661	3,730
	-	0	0	0	0	0



【見直し後】

単位: 延べ人数/月

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域 (合計)	14,460	14,460
確保 提供量	市全域 (合計)	14,460	14,460
	緑区	2,980	2,980
	中央区	7,230	7,230
	南区	4,250	4,250
	-	0	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

有

平成27・28年度の実績が、計画値を大幅に上回っているため。

【見直し後の数値の算出方法】

量 の 見 込 み	平成30・31年度は過去2か年実績の 平均値(14,460人)とする。	確 保 提 供 量	量の見込みと同数とする。
-----------------------	--	-----------------------	--------------

(10) 病児保育事業

本市の事業名	病児・病後児保育事業	所管課	保育課
--------	------------	-----	-----

【当初計画】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	市全域	2,662	3,524	4,386	5,248	6,113
確保提供量	市全域	5,408	6,968	6,968	6,968	6,968
	-	2,746	3,444	2,582	1,720	855



【見直し後】

単位:延べ人数/年

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の見込み	市全域	1,825	2,008
確保提供量	市全域	5,408	5,408
	-	3,583	3,400

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

【見直しの要否の理由】

<b>有</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・量の見込みは実際の利用状況に応じた見直しを行う。</li> <li>・確保提供量は各施設の定員には恒常的に余裕があることから、平成27年度数値で据え置きとする見直しを行う。</li> </ul>
----------	---

【見直し後の数値の算出方法】

量の 見 込 み	H26:1,809人 H27:1,935人 H28:1,732人 利用人数は病気の流行等により年度毎に増減が発生するが、過去の傾向を勘案し、平成30年度は上記3カ年の平均値、平成31年度はその値の10%増を見込んだ値とする。	確 保 提 供 量	施設数×定員×年間事業実施日数(3施設分を合算した人数) 5,408人
-------------------	---	-----------------------	--

(11)放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

本市の 事業名	放課後児童健全育成事業 (児童クラブ)	所管課	こども・若者支援課
------------	------------------------	-----	-----------

【当初計画】

単位:人

項目	区域	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	6,982	7,210	7,431	7,615	7,817
確保 提供量	市全域	5,395	6,005	6,615	7,225	7,817
	-	1,587	1,205	816	390	0



【見直し後】

単位:人

項目	区域	平成30年度	平成31年度
量の 見込み	市全域	7,615	7,817
確保 提供量	市全域	7,225	7,817
	-	390	0

【中間年の見直し】  
(量の見込み)

無

【見直しの要否の理由】

量の見込みについて、10%以上乖離していないため。  
なお、質の向上に関する取組も含め、平成29年3月に改訂した「さがみはら  
児童厚生施設計画」において、目標年度までの取組の見直しを行っている。